

# 33. 日立市地域公共交通再編実施計画

- ひたちBRTを主軸としたバスネットワークの再編の実施
- 将来の都市構造に合わせた公共交通ネットワークの形成
- 段階的に再編事業を実施し、より利用者のニーズに合った交通ネットワークの形成を目指す

## 【主な事業内容】

- 1 バスネットワークの再編**  
BRTの延伸に合わせた、BRT及び周辺路線再編を実施
  - 2 地域間幹線の効率化**  
二市間を結ぶ路線の見直し（利用実態を踏まえた、増便、集約、新設）
  - 3 BRTフィーダー路線新設**  
住宅団地等からの乗継及び、JR駅周辺へのアクセス向上
  - 4 朝夕・日中時間帯別運行**  
通勤・通学と日中の買い物や通院時間帯に分けた運行
  - 5 市役所前交通広場の活用**  
路線バス・タクシー・乗合タクシーの乗降所を整備～結節点として活用
- ～ その他利用促進事業等 ～
- ・乗継、待合環境の充実
  - ・パートナーシップ事業の拡充
  - ・モビリティマネジメント等

【再編後の公共交通ネットワーク】



市役所前(大屋根下)に交通広場を整備(バス・タクシー等の結節)



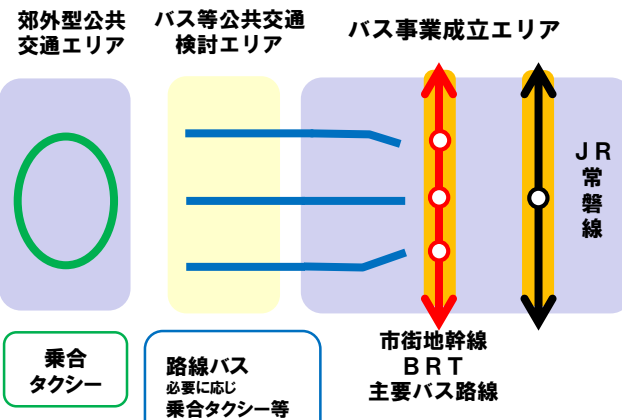
ひたちBRT第II期区間の本格運行開始に合わせた路線バスの再編



JR大甕駅及び東西自由通路の整備、西口広場でのBRT接続  
※西口広場はH32春供用開始予定  
供用開始までは一般路線バスは全て東口に接続

ひたちBRT第II期区間の本格運行に合わせ、既存バス路線ごとの利用状況・実態に基づく適正化を図るとともに、路線バスの利便性が低い地域の路線・本数・ダイヤ見直し等を行うことで、利用者の維持確保による交通事業者の経営環境改善を目指す。

## 公共交通ネットワークの考え方



バス事業成立エリアと一体的な路線バスの維持・確保を図る。地理的特性等を考慮し、他の公共交通の導入も検討（乗合タクシー等）

民間事業による路線バス市街地幹線（ひたちBRT・主要バス路線）や、JR常磐線の駅と接続する生活圏内の路線バスを維持。